



燃料電池バス体験試乗会 in KIX を開催します

関西国際空港では、水素エネルギー利活用推進の一環として、12月15日（土）に燃料電池バスの体験試乗会を開催します。

関西エアポートグループでは、環境にやさしいスマートエアポートを目指し、環境負荷低減に向けた様々な取り組みを行っています。水素は燃焼しても水しか発生せず、環境にやさしい究極のクリーンエネルギーとして注目されています。燃料電池バスは、走行時にCO₂や環境負荷物質を排出しない優れた環境性能を持っています。

今回は、最新型の燃料電池バス『SORA』（トヨタ自動車）に体験試乗していただきます。ツアーの途中、「イワタニ水素ステーション 関西国際空港」にて下車し、ステーション内ならびに水素充填のデモンストレーションをご見学いただく予定です。

燃料電池バスの優れた環境性能と、騒音や振動が少ない快適な乗り心地を体感するとともに、関西国際空港における環境の取り組みに触れる機会として、ぜひお越しください。

- 開催日時：2018年12月15日（土）10：30～16：00 合計5便を予定
- 発着場所：関西国際空港 関空展望ホール「Sky View」
- 参加費：無料
- 試乗ルート：関空展望ホール ⇒ イワタニ水素ステーション 関西国際空港 ⇒ 関空展望ホール（約30分）
- 定員：各便40名まで（先着順）
 - ※バスの座席数は22名ですので、お立ちいただく場合がございます
 - ※小学生以下のお子様は必ず保護者同伴でご乗車ください
- 参加方法：事前申込可
 - ご案内サイト：<https://www.kansai-airport.or.jp/special/event/>
- 協力：トヨタ自動車株式会社、岩谷産業株式会社、南海バス株式会社、大阪府



【本お知らせに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
企画・管理部 広報・ブランディングチーム
Tel：072-455-2201